

第1回三重県総合文化センター指定管理者選定委員会 議事概要

- 1 開催日時 平成21年7月29日(水) 18:30~21:50
- 2 開催場所 三重県総合文化センター内
三重県生涯学習センター 3階 調査研究室
- 3 出席者 片山委員、川口委員、滝澤委員、辻本委員、寺尾委員、
花見委員、山田委員
- 4 傍聴人 3名
- 5 内容

(1) 委員長選出について

委員長に山田委員が選出され、委員長代理は川口委員が指名された。

(2) 事務局説明

指定管理者選定委員会の運営、指定管理者制度概要、総合文化センター次期指定管理者募集・選定のスケジュール等について説明した。

(3) 募集要項(案)について

指定管理者が行う管理の基準、業務の範囲、複数の法人等による応募、指定の申請の手続き等について事務局から説明し、意見交換を行った。

(4) 審査方法、審査基準、配点について

審査基準の事務局案に対して、下記の3点について変更及び字句修正があった。

- ・ 「3 - 来館者サービス向上につながる独自の提案」において、来館者だけに限定せず広く「来館者及び県民サービス向上につながる独自の提案」とし、配点の比重を高くするため10点から20点とする。
- ・ 採点方法について、委員は各項目で10段階を基準に評価し、20点の項目はそれを2倍、30点の項目は3倍して点をつけることとする。
- ・ 「3 - 」の審査基準中、「機運を醸成を図る」を「機運の醸成を図る」に修正する。

(5) 今後のスケジュールについて

第2回以降の選定委員会の日程についてはその場で調整がつかなかったため、後日、調整することとなった。

(6) 選定委員会の公開・非公開について

第2回以降については、非公開とすることとした。

(7) 主な意見について

- ・ 指定管理者は利用者の視点で、利用者が使いやすいようレベルアップして欲しい。
- ・ 顧客満足度の他に従業員満足度も大切であると思う。

- ・ 満足できる県民サービスが本当に展開されているのか把握することが重要なので、指定管理者もそこをしっかりとって欲しい。
- ・ 飲食・物販サービスも重要であり、たくさんの方が来たくなるきっかけとなるようなサービスが提供できると良い。また子ども連れの方も来やすいようにというコンセプトでできた、親子で入れるトイレやチャイルドルームなどの施設があるので、これらの機能を活かせるとう良い。
- ・ 要求されたことのみこなすのではなく、自由な発想があるのかどうか、いわば自己アピールが聞きたい。
- ・ 新しいコンセプト、考え方を評価できるような項目を入れてはどうか。「3 - 」で「来館者サービスの向上」とあるのを、来館者だけに限定せず「来館者及び県民サービスの向上」とするほうがよい。ここの施設だけで盛り上がっているのではないということを期待するので、そうして配点も高くしたい。
- ・ 各委員が採点する際には各項目を 10 点満点で置いて、重みをつけるところは 2 倍、3 倍としていくほうがやりやすいのではないか。「29 点と 30 点の違い」などの細かいところまでは必要ないと思う。(結果として変わらないので表の形式はこのままでよい。)